

最初のテーマは、汗についてであります。

今年の夏も大変暑い日が続いています。外に
いると、じっとしているだけでも汗が流れてき
ます。そのせいでしょうか、最近、小さな扇風
機を手に持っている人が増えました。顔や首に
風が当たって、結構涼しくなるようでありませ
う。私たちが人間は、汗をかくことで体温を調節し
ています。どういう仕組みかといいますと、体
温が上昇すると、脳から、汗を出すようにとい
う指令が出ます。そして、汗を出すことで皮膚
の表面を冷やし、体温を下げるのであります。
これは、健康を維持するためにも大切な機能で
あります。

ところが、同じ環境の下にいても、汗を
かきやすい人とかきにくい人がいます。この違
いはどこから来るのでしょうか。一般的に、男
性のほうが女性よりも汗をかきやすいと言われ
ています。男性ホルモンに発汗を促す働きがあ
るからであります。

そのほかにも、日頃から運動をよくしている
人は汗をかきやすいと考えられています。別の
言い方をしますと、運動をしている人は暑さに
順応しやすいということでもあります。私も無理
のない範囲で運動をして、熱中症になりにくい
体をつくりたいと思います。

それでは、次のお話をします。

先日、テレビの報道番組を見ましたら、

バスの運転手が不足していることについて特集
を組んでいました。実際にそれが原因で路線バ
スが減便されたり、廃止される例が増えている
のだそうであります。また、今はコロナ禍で減
少した観光客が戻ってきました。しかし、バス
業界はその需要に追いついていません。

運転手が不足している理由は幾つかあります。
まず、バスを運転するために必要な免許を
持っている人が大きく減ったことです。二十年
前に比べますと、七割以下にまで減少しました。
さらに、その免許の保有者の高齢化が進んでい
ます。新たにバスの運転手になりたいという人
も減っています。

しかし、運転手不足の根本的な理由はほかに
あります。ある調査によりますと、バスの運転
手は、他の労働者に比べて、労働時間は長く、
給料が安いということが分かりました。これでは
若い人たちが運転手になろうとは思いません
かつて、バスや電車の運転手は子供たちのな
りたい職業の上位にありました。バスの運転手
がもう一度魅力ある職業になるために、この根
本的な問題を何とか解決してほしいものであり
ます。(了)

6 級

まず初めに、自転車の運転のルールについて
お話をします。

毎日のように自転車を利用していますが、右
側通行の自転車をよく見かけます。そのときは、
私自身が右側によけて、相手との衝突を避ける
ようにしています。

また、夜になっても、無灯火のまま走ってい
る自転車もよく見かけます。自分自身の視界が
悪いのはもちろんですが、対向車にとっても、
安全運転の妨げになります。

基本的な交通ルールを守らないと、結局、自
分自身が事故を起こしてしまうかもしれません。
次に、お月見についてお話をしたいと思います。

私は、夜空に輝く月を見るのが大好きです。
その中でも、満月を見るのが特に好きです。満
月を見ていると、心が豊かになっていくような
気持ちになります。

今月は、三十一日に満月を迎えます。この日
の満月は、今年の中で一番大きく見える満月に
なります。これはスーパームーンと呼ばれてい
ます。

ちなみに、今年の中秋の名月は、九月二十九
日になります。

私は、これらの月を晴天の下で観賞できるこ
とを心から願っております。(了)